

APEX のコミュニティ排水処理事業が「第 17 回日本水大賞」国際貢献賞を受賞

このたび、APEX の「アジア地域に適した住民参加型コミュニティ排水処理システムの開発と普及」事業が、日本水大賞委員会・国土交通省主催の「第 17 回日本水大賞」国際貢献賞を受賞しました。

日本水大賞は、「21 世紀の日本のみならず地球全体を視野に入れて、水循環の健全化を目指し、美しい水が紡ぎ出す自然の豊かさの中にも水災害に対して強靱な国土と社会の実現に寄与すること」を目的とした賞です。

APEX では、海外事業のひとつとして、1995 年よりインドネシアの水環境・衛生問題の改善に取り組んできました。インドネシアの熱帯地域に適した嫌気性処理を活用しつつ、オリジナル技術である、高効率・省エネルギー型の立体格子状接触体回転円板を好気性処理として組み合わせることで、場所をとらず、安価で、処理水質に優れた排水処理システムをつくりあげました。また、住民との会合を重ね、運転管理研修等を実施して、自立的・持続的な住民参加型の運営システムを構築してきました。



住民との会議(ジョクジャカルタ市)

2015 年 5 月現在で、ジョクジャカルタ特別州、テガル市、プカロンガン市(中部ジャワ州)、タバナン県(バリ州)に、計 8 式のモデルシステムを設置しており、いずれも住民の自己負担と自主的な運転管理により、長いものでは、7 年にわたり継続的に運転が行われています。それらのモデルシステムを基盤として、広域的な普及をはかる事業も進んでいます。



嫌気性と好気性を組み合わせた
コミュニティ排水処理プラント(プカロンガン市)

長い時間のかかる地味な仕事ですが、このたび荣誉ある賞をいただいたことは、たいへん大きな励みになります。より一層有意義な活動ができますよう、努力を続けていきたいと思えます。

【お問合せ先】

特定非営利活動法人APEX (広報担当:塩原)
〒110-0003 東京都台東区根岸 1-5-12 井上ビル
Tel: 03-3875-9286 Fax: 03-3875-9306
Email: tokyo-office@apex-ngo.org
<http://apex-ngo.org/>